

株式会社 モスフードサービス

証券コード：8153



# モスの株主通信

第52期 第2四半期報告書 2023年4月1日～2023年9月30日

夢



かなえ鯛周



「MOSこと美術館」は、モスバーガーのお店などで障がいのある方の作品を楽しんでいただく取り組みです。この取り組みについて、詳しくは6ページをご覧ください。

「夢かなえ鯛」 小田 潤

(作者について)

身長190cm体重111kgの大きな体で納得がいくまで塗り続ける。作品を描き終えた後にジュースを一気に飲むのが至福のとき。

## 社長メッセージ

収益体質の強化に取り組むとともに、  
お客様にモスらしい感動体験をお届けし、  
社会に新たな価値を提供します。

代表取締役社長 中村栄輔



Q

上期の営業状況と通期業績の見通しについてお聞かせください。

A

コロナ禍の収束によって外食需要は回復してきましたが、物価の高騰による消費者の生活防衛意識の高まりや、世界的な原材料価格の高騰など、まだまだ先行き不透明な状況が続いています。このような環境の中、当社グループでは、仕入れコスト上昇への対応に尽力するとともに、中期経営計画『Challenge & Support』で掲げた施策の遂行に努めました。

基幹事業である国内モスバーガー事業では、販管費の抑制を徹底し利益確保に取り組んでおります。一方で3月に実施した価格改定後も店舗売上は好調を保っており、上期の既存店売上高は前年同期を6.7%上回りました。メディアを活用した販売促進にも積極的に取り組み、テレビ番組とのタイアップ企画や様々な

コラボレーション企画などがいずれも好評で、売上に貢献しました。海外におきましても、コロナ後の人流の変化に対応し、既存店の強化に努めるとともに、不採算店舗の閉鎖や本部コストの削減などの収益性改善に取り組みました。

これらの結果、上期の連結業績は、売上高が461億38百万円（前年同四半期比11.3%増）、営業利益23億68百万円（前年同四半期比175.6%増）、経常利益25億65百万円（前年同四半期比160.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億円（前年同四半期比98.5%増）となり、特に利益水準が大幅に回復しました。

通期業績については、売上高900億円（前期比5.8%増）、営業利益27億円（前期は営業利益41百万円）と計画しています。中間配当金については、14円とさせていただきます。期末配当についても中間と同額の14円と計画しています。

Q

各事業の取り組みについて  
ご紹介ください。

A

国内モスバーガー事業は、「家族みんながワクワクする、モスらしい感動体験を提供する」をテーマに、様々な施策を展開しました。看板商品のモスバーガーを白いチーズソースでアレンジした「白いモスバーガー」や、お月見をイメージした「月見フォカッチャ」をリニューアル販売しました。店舗に関する施策としては、これまで未開拓であった都市部の住宅地近接のコンパクトな物件など、多様な立地に適応した店舗づくりを推進しました。また、各地域の特産品を使った「まぜるシェイク」シリーズなどの地域密着商品の販売にあたっては、店舗メンバーが産地を訪れるなど生産者との交流も深めました。

さらに、モスブランドを活用した新たな事業として、公式オンラインショップ内に、「モスライスバーガー専門店」を新設しました。海外店舗で好評だった商品をアレンジした「モスライスバーガー〈ガパオ〉」などオリジナルの商品を各種取り揃えました。異業種とのコラボレーションにも引き続き積極的に取り組んでおり、銀座三越に期間限定で「モス越」をオープンし、デパ地下の人気店の味を取り入れたハンバーガーを販売しました。また、子供服ブランド「devirock(デビロック)」と共同で、食べこぼしの汚れなどが落ちやすい防汚機能のあるトレーナーやエプロンなどを商品化しました。

海外事業は、8つの国と地域で展開しています。コロナ後の商圈及び人流の変化を見据え、当面は積極的な出店よりも既存店の回復を優先する方針を取っており、不採算店舗の閉店など、収益性の改善に努めています。

また、原料などのコストが増加し、厳しい経営環境が続きますが、連結子会社の香港やシンガポールでは7月に価格改定を行うなど、収益体質の強化にも取り組んでいます。

Q

株主の皆様へのメッセージを  
お願いします。

A

おかげさまで、当社は昨年創業50周年を迎えることができました。そして今、新たな50年に向けて歩み始めています。当社の社名には、「Mountain, Ocean, Sun」(人を愛して、自然を愛して)という創業者・櫻田慧の想いが込められています。この想いを受け継ぎ、当社は早くから地球環境や社会的課題に積極的に取り組んできました。前期末に、ESGの観点から「食と健康」など4つのマテリアリティ(重要課題)の見直しを行い、事業活動を通じた社会価値の創造に取り組んでいます。これからも創業者の想いや50年かけて育ててきた経営基盤、事業の根幹を大切にしながら、それらをより確固たるものとし、100年企業を目指してまいります。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



## 国内モスバーガー事業の取り組み

これまでずっと大切にしてきたMOS品質のもと、おいしいとお客様に喜んでいただけるような、ストーリーのある商品開発に努め、「いつでも食べたくなるモスバーガー」への進化を目指しています。



現在販売中のメニュー情報はモスバーガー公式サイトをぜひご覧ください。

### 鹿児島県南九州市で養殖されたブランド海老「白姫えび」をソースに使用

#### 「エビマヨソースの海老カツバーガー」※

海老のむき身をふんだんに使用し、サクッと揚げた海老カツは、一口ごとに感じる海老の風味とプリッとした食感が特徴です。エビマヨソースは、白姫えびから抽出したエキスをベースにケチャップなどを加えており、酸味と甘みの両方が感じられます。隠し味にレモン果汁を加えて、さっぱりとした味わいに仕上げました。



#### 「エビグラスソースの海老カツバーガー」※

エビグラスソースは、「海老」とデミ「グラス」ソースを掛け合わせた造語です。デミグラスソースをベースに、オープンでじっくり火を通した殻付き海老のエキスやたまねぎを加えてじっくりと煮込み、濃厚なソースに仕上げました。白姫えびのエキスはエビマヨソースの約3倍加えており、海老の旨味を感じられるのが特徴です。

### おかえり白モス! 昨年350万食の大ヒット商品が“より食べやすくなって”復活

#### 「白いモスバーガー」※



1年ぶりの白モス復活を記念して、モスバーガー 恵比寿東店には「巨大白モス」モニュメント(「白いモスバーガー」4,149個分の大きさ)を期間限定で展示

チーズを4種から5種に増やしてチーズ感をアップしました。また、「食べやすさ」を重視し、配合するチーズの種類を変更することなどで酸味を抑え、よりマイルドに仕上げています。お子さまを含め幅広い世代の方にお召し上がりいただけるようバージョンアップしました。

### 半熟風たまごに卵殻カルシウムを追加してリニューアル

#### フォカッチャ×半熟風たまごで季節感を楽しめる

#### 「月見フォカッチャ」復活※

復活販売した「月見フォカッチャ」は、昔ながらの秋の風物詩である「お月見」をイメージし、半熟風たまごを使用しています。今年はその半熟風たまごをリニューアルし、通常は捨てられてしまう「卵殻」から作られた卵殻カルシウムを配合しました。さらに黄身ソースも旨みやコクをアップしました。半熟風たまごにはビタミンEも含まれており、おいしさだけでなく、栄養価にもこだわりました。



## モスブランドを活用した新たな事業の展開

品質とブランドにこだわりを持ちながら、デパ地下の人気店の素材をハンバーガーで楽しめるという未だかつてない企画や、海外モスバーガーからの逆輸入など、モスらしい感動体験・ワクワクをお届けします。



人気デパ地下フードのハンバーガーが登場!

『モス越』を期間限定オープンしました※

9/6 (水) ~9/19 (火) の期間、デパ地下クオリティのスペシャルなハンバーガーを販売する特別店舗『モス越』を、銀座三越新館9階の銀座テラス/テラスルームに期間限定オープンしました。モスバーガーの商品開発担当と銀座三越の食品バイヤーが、8か月にわたり試行錯誤と試作を重ね、銀座三越のデパ地下でも人気の〈なだ万厨房〉や〈浅草今半〉など7店の「食の銘店」の味を、ここでしか食べられないスペシャルなハンバーガーに仕上げました。



銀座テリヤキバーガー  
～黒毛和牛パティを、  
特製テリヤキソースで～



白姫えびのかき揚げ  
ライスバーガー  
～鹿児島県産白姫えびの  
かき揚げと天ぷらづくし～



ローストビーフバーガー  
～黒毛和牛のパティと、  
ローストビーフの  
西洋わさび仕立て～



すき焼だし巻き玉子  
ライスバーガー  
～だし巻き玉子とすき焼に、  
江戸おかか生姜を添えて～



真鯛カツバーガー  
～長崎県産天然真鯛の  
フライに、特製レモン  
タルタルソースを添えて～



フルーツケーキサンド  
～ゴロゴロフルーツと  
たっぷりクリーム～

“モス公式オンラインショップ～Life with MOS～”

モスライスバーガー専門店を新設し商品拡充

海外で人気の「モスライスバーガー〈ガパオ〉」を国内初販売

モス公式  
オンラインショップ  
Life with MOS



「Life with MOS」内に新設した「モスライスバーガー専門店」では、海外モスバーガーで販売した商品をアレンジした「モスライスバーガー〈ガパオ〉」や、オリジナルの「モスライスバーガー〈チーズ焼肉〉」と「モスライスバーガー〈エビチリ〉」などを冷凍食品として販売しており、今後も順次メニューを拡充予定です。店舗で慣れ親しんだ商品とは違う新しいモスライスバーガーの味をご家庭でお楽しみください。

※現在は販売・企画を終了しています。(注釈のない商品・企画についても、販売状況が変わる場合がございます)

# モスグループのサステナビリティ



## 「モス SDGs アクション」とは

モスバーガーでは、持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組みを進めています。社会課題の解決につながる活動や施策を「モス SDGs アクション」と位置づけ、シンボルアイコンを通じて情報発信しています。

## 2023年度上半期の主な取り組み

### 「モスバーガー&カフェ」限定のハンバーガーが初登場 「ソイベジバーガー〈トマトのソース〉」

野菜  
不足を  
補おう!



少しでも野菜を多く摂っていただきたいという思いから、「野菜を食べるバーガー」をコンセプトとしました。セット注文におすすめの「カップサラダ」も同時発売。普段の食生活ではなかなか野菜を摂れない方や、健康を意識されている方におすすめです。

### 低消費電力型のLEDキャンドルを使用した営業を実施

## 7/17「北海道みんなの日」 ハッピーキャンドルナイトを実施

北海道内のモスバーガー店舗のうち44店舗で、可能な範囲でライトオフやLEDキャンドルを使用した営業を行いました。夏の電力需要が増える時期に、日ごろ使用している電気のことやサステナブルな社会のためにできることを考えるきっかけづくりとしました。



### プラスチック使用量を大幅削減 コールドドリンクの容器を 紙製に変更

「アイスコーヒー」や「ジンジャーエール」「モスシェイク バニラ」などに使用しているコールドドリンクS・M・L全てのサイズの容器を、プラスチック製から紙製に変更しました。これにより、1年間で約670トンのプラスチックを削減することになります（カフェ業態店舗の一部の限定メニューではプラスチック製容器を使用しています）。



### 「温室効果ガス削減の『見える化』ラベル」を掲示

## 温室効果ガス排出量を5%以上抑えて作ったレタスを 広島県のモスバーガー全30店舗で使用開始

農林水産省が推進する実証事業「温室効果ガス削減の『見える化』ラベル」において、モスファーム広島が生産するレタスが、地域の一般的な栽培方法と比較して温室効果ガス排出量を5%以上抑えていると評価され、星1つのラベル表示が可能になりました。広島県のモスバーガーでは、該当のレタスが納品される時期に「テリヤキバーガー」などのメニューに使用し、同ラベルの店内表示も行います。





環境、フードダイバーシティ、食育、店舗による地域貢献活動など10のカテゴリで記事を掲載しています。小さな社会活動がまるで木の実のように芽を出し、それらが集まることでやがて多様性のある大きな森に育っていくことをイメージして名づけました。



### 「MOSの由来」

MOSの由来はMountain (山)、Ocean (海)、Sun (太陽) の頭文字です。「山・海・太陽」にはそれぞれ、「山のように気高く堂々と」「海のように深く広い心で」「太陽のように燃え尽きることのない情熱を持って」という理念が込められています。

### 非食用米由来バイオマスプラスチック 「ライスレジン®」に配合するお米

### モスファーム熊本で本格生産開始

バイオマスプラスチック「ライスレジン®」製のテイクアウト用スプーン・フォークで使用する非食用米の生産を、モスファーム熊本で本格開始しました。今季の生産量は40t程度となる予定です。モスバーガー全店で使用する環境対応スプーン・フォーク1年分を賄うことができます。



### 子育てや次世代育成、観光振興で協力

### 東京都板橋区と「地域活性化等に関する包括連携協定」を締結

昨年、モスバーガー1号店のある板橋区成増で行った創業50周年記念行事が、観光振興などの効果もあったことから、板橋区と以後の協力に向けた協定を継続し、今回の締結へと至りました。当社は板



橋区と様々な分野で連携することで、地域の活性化と発展を目指していきます。

### 産地との主な取り組み

地域の特産品の果物などをソースに使った「まぜるシェイク」は、地域活性化及び産地地消を応援する取り組みとして、生産者の方や地元の方々から大変ご好評をいただいています。今年も7種類の「まぜるシェイク」を各地域で展開しました。

### 2023 地域限定 まぜるシェイクMAP



店舗での展示の様子

### 「新潟MOSごと美術館2023」展示作品から表紙に

障がいのある方の作品をモスバーガーの店舗に展示する「MOSごと美術館」は、2016年から新潟県の「まちごと美術館cotocoto」事業に賛同してスタートしました。今年は、新潟県内全店舗にて約6か月間の長期開催をしています（2024年1月12日まで）。店舗で展示をした作品の中から表紙デザインを採用させていただきました。

# TOPICS

2023年度上半期の  
主なトピックスをご紹介します。

4月

## 「2023年度淡路島産たまねぎ祭り」開催※

販売要望の強い関西地域と、淡路島に一番近い店舗である徳島県の鳴門店限定で「淡路島産 たまねぎバーガー 和風しょうゆ仕立て」など2種類の商品を販売しました。



5月

## 「ひんやりドルチェ 葛ベリー ～いちご&ブルーベリー～」 「ひんやりドルチェ 葛ソーダ ～パイン&マンゴー～」※

どちらも新食感の葛アイスと冷たいフルーツをご賞味いただける、見た目も涼し気で可愛い商品です。手土産としてもおすすめな化粧箱に入った5個入りBOXをご用意しました。



7月

## 「ライム&ライチソーダ」 「ティーサングリア(ノンアルコール)」※

「ライム&ライチソーダ」は食感を楽しめるアロエ葉肉を、「ティーサングリア<ノンアルコール>」は生のオレンジを豪快に使用した、暑い夏にこそ思わず飲みたくなる爽快ドリンクです。



## 九州限定「まぜるシェイク あまおう」 沖縄県限定「玄米フレークシェイク あまおう」を販売※

モスのパニラシェイクに、濃い甘みの中にほのかな酸味が感じられる福岡県産「あまおう」を使用したいちごソースを合わせた、夏にぴったりのシェイクを九州・沖縄県限定で販売しました。



9月

## 「トマトフェスタ」広島県で開催※

広島県のモスバーガー30店舗で、トマトを使った全ての商品に、広島県のモスの契約農家である「高野町野菜組合とまと部会」で生産した高野町産のトマトを使用。また同時に、地域・期間限定商品を販売しました。



4月  
メタバース上の店舗に  
オカダ・カズチカ選手が降臨!

オカダ・カズチカ選手監修の「新さんにくにくバーガー」がご好評をいただき、それを記念して「モスバーガー ON THE MOON」が毎月29日限定でオカダ・カズチカ選手versionに切り替わります。



## 「シャウエッセン」を使用した お手頃価格のホットドッグが「朝モス」に登場

グリドルで焼いた「シャウエッセン」をトーストしたロールパンにはさみました。辛さより酸味が引き立つアメリカンマスタードとケチャップのシンプルなトッピングが、シャウエッセンを引き立てています。



8月

## 「東北産豚のみそ焼きバーガー 福島県産みそ使用」を復活販売※

2017年にスタートした“東北応援”企画。昨年に引き続き100年以上に渡り伝承される糀製法で製造された宝来屋のみそを使用して、5種類の商品を販売しました。



## 年間を通じて高いスープの需要に応じて 「トマトチキンチャウダー」沖縄県限定で復活※

沖縄県では夏季でもスープの需要が他県に比べて非常に高いことから、お客様の選択肢を増やすため、「トマトチキンチャウダー」を地域限定で再販しました。





## モスバーガー ON THE MOON

6月

### こだわりの玄米定食が気軽に楽しめる 「玄米食堂あえん」の新店舗 「玄米食堂あえん アコルデ代々木上原店」オープン

身体にやさしく、おいしい玄米と厳選された食材を活かした“日本のご馳走”をイートインで楽しめるほか、駅前立地を生かし、お弁当や総菜などのテイクアウトでもご提供しています。



桜山豚のざる蒸し定食



あえんの里山定食

### “着心地”を重視し、メンバーの「動きやすさ」を追求した設計に モスバーガーのコスチュームを3年ぶりに変更

「快適さ」をテーマに機能性と着心地の良さを重視(機能的な設計)。また、新しい設計のモス店舗にも合うよう、ブルーを基調とした「品格」「清潔感」が感じられるデザイン(スタイリッシュな見た目)にしました。



## コラボ企画も続々展開中!

### モスバーガー×あじげんコラボ第三弾! 「モスバーガーポテト(とろったまチーズ テリヤキバーガー風味)」登場



コラボ商品第三弾となる今回は、「とろったまチーズ テリヤキバーガー～北海道産ゴーダチーズ使用～」の味わいをポテトスティックで表現。隠し味に北海道産ゴーダチーズパウダーを使用することで、より濃厚で「とろったまチーズ テリヤキバーガー」を連想する味に仕上げています。

### バンダイの合体ロボシリーズ「ユニトロボーン」とコラボレーション

コラボアイテムはハンバーガーの「モスバーガー」を再現。発売中のアイテムと組み合わせれば、「モスバーガー」と「ロプスター」が合体する「モスバーガーロプスター」や、「モスバーガー」と「ヘリコプター」が合体する「モスバーガーヘリコプター」など、様々な合体ロボを作ることができます。



### 秋田いなふく米菓とのコラボレーション 「ホット スパイスモスチキン風味スナック」※

夏季限定で販売した「ホット スパイスモスチキン」の風味をイメージした商品で、モスチキンの衣に使用している“米粉”をヒントに、お米を使った米菓スナックとしました。辛いもの好きな方にぴったりの商品です。



### モスバーガーによる新番組 FM NACK5「MOSラジ NACK5店」スタート



4人組ロックバンド KEY TALKによる新番組「MOSラジ NACK5店」への提供を開始。埼玉県で絶大な人気を誇るFM NACK5とコラボすることで、地域の皆様にお楽しみいただける話題作りに取り組んでいます。

### Kit Oisixの新作「タルタルソースのチキン南蛮ポウル」をOisixサイトで販売※



第四弾となる今回は、過去に大好評を博した「チキン南蛮バーガー」をごはんにも合うようアレンジ。カリッと香ばしくフライパンで仕上げるチキンと、甘めの南蛮だれの組み合わせで、玉ねぎたっぷりタルタルソースがやみつきになる味わいです。

### “朝時間”訴求でモーニング娘。'23を起用 「朝、モスしょ! キャンペーン」※

商品提供までの「待ち時間」に着目。「モーニング娘。'23」のオリジナル番号札に記載の二次元バーコードを読み取ると、限定AR動画を視聴できるなど、他にはない体験と充実した朝時間をご提供しました。



※現在は販売・企画を終了しています。(注釈のない商品・企画についても、販売状況が変わる場合がございます)

# 連結決算ハイライト

(単位：百万円)

	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期	
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期 (予想)
売上高	38,542	78,447	41,457	85,059	46,138	90,000
売上総利益	18,761	37,671	19,226	38,580	22,112	—
営業利益	2,108	3,473	859	41	2,368	2,700
経常利益	2,138	3,634	985	356	2,565	2,800
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,973	3,419	755	△317	1,500	1,400
純資産	47,718	48,576	49,761	48,091	50,925	—
総資産	67,396	69,602	71,339	74,479	77,589	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,133	10,449	774	1,422	4,595	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	308	△798	△564	△2,974	△1,418	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,116	△3,825	△1,115	611	△1,851	—
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	17,172	19,746	19,099	19,031	20,432	—

## 各事業内容

モスグループは「食を通じて人を幸せにすること」という経営ビジョンのもと、国内モスバーガー事業、海外事業、その他飲食事業の3つの事業と、それらを支援するその他の事業を展開しています。

### 国内モスバーガー事業

標準タイプの「モスバーガー」のほか、カフェタイプの「モスバーガー&カフェ」など新たな形態の店舗展開も進めています。

1,296店舗



### 海外事業

8つの国と地域(台湾、シンガポール、香港、タイ、中国、オーストラリア、韓国、フィリピン)で展開しています。

456店舗



### その他飲食事業

紅茶カフェ「マザーリーフ ティースタイル」、玄米定食を楽しめる「玄米食堂あえん」など、新たなFC店舗モデルの開発を進めています。

24店舗



### その他の事業

(株)エム・エイチ・エス(衛生検査)、(株)モスクレジット(金融・保険)、(株)モスシャイン(アウトソーシング)が、グループ内の事業・業務を側面から支援しています。



特例子会社 (株)モスシャイン

※店舗数：2023年9月30日現在



## 会社概要

商 号 株式会社モスフードサービス  
MOS FOOD SERVICES, INC.

設立年月日 昭和47(1972)年7月21日

資 本 金 114億1,284万円

主 な 連 結 株式会社モスストアカンパニー  
子 会 社 株式会社エム・エイチ・エス  
株式会社モスクレジット  
株式会社モスシャインなど9社  
他に、持分法適用会社10社

## 役員

代表取締役 取締役社長 中 村 栄 輔

取締役常務執行役員 瀧 深 淳

取締役常務執行役員 福 島 竜 平

取締役常務執行役員 内 田 優 子

取締役上席執行役員 太 田 恒 有

取締役上席執行役員 笠 井 洸

取締役(社外取締役) 高 岡 美 佳

取締役(社外取締役) 中 山 勇

取締役(社外取締役) 小田原 加 奈

常 勤 監 査 役 永 井 正 彦

常 勤 監 査 役 臼 井 司

監査役(社外監査役) 藤 野 雅 史

監査役(社外監査役) 松 村 卓 治

## 株式の状況

発行可能株式総数 101,610,000 株

発行済株式総数 32,009,910 株

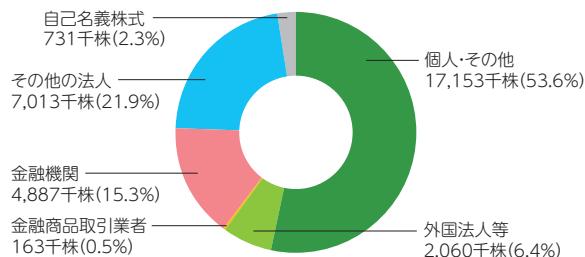
株 主 数 45,736 名

## 大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,972	9.50
紅梅食品工業株式会社	1,400	4.48
株式会社ダスキン	1,315	4.21
株式会社ニッポー	1,214	3.88
日本生命保険相互会社	1,209	3.87
山崎製パン株式会社	718	2.30
株式会社日本カストディ銀行	540	1.73
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	386	1.24
モスフードサービス協会会社持株会	315	1.01
日本ハム株式会社	301	0.96

※当社は自己名義株式を731千株保有しておりますが上記の大株主より除外して  
います。

## 所有者別株式分布状況



# 株主インフォメーション

## 株主優待制度

所有株式数に応じて、全国のモスグループ店舗\*及びミスタードーナツ店舗（一部店舗除く）で利用できる株主優待券を、年2回ご提供しています。

\*モスグループ店舗:モスパーカー、モスプレミアム、モスド、マザーリーフ、カフェ 山と海と太陽、ミアクッチーナ、あえん、シェフズブイ

\*株主優待券は、モスカードのMOSポイントに交換することができます。

発行月 6月、11月（予定）

対象基準 単元株（100株）以上の株式を所有している方が対象となります。6月発行分は、3月末日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。11月発行分は、9月末日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。

優待内容 100株以上300株未満  
年間2,000円分（500円×2枚を年2回）  
300株以上500株未満  
年間6,000円分（500円×6枚を年2回）  
500株以上1,000株未満  
年間10,000円分（500円×10枚を年2回）  
1,000株以上  
年間20,000円分（500円×20枚を年2回）

有効期限 6月発行分 翌年3月末日まで  
11月発行分 翌年9月末日まで

## 株式についてのご案内

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金基準日 3月31日

中間配当金基準日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人、  
特別口座口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
TEL 0120-232-711

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場金融商品取引所 東京証券取引所

公告方法 電子公告による

公告掲載URL

<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/8153/8153.html>

（ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告します。）

モスが元祖の  
テリヤキバーガー生誕50周年

5月15日  
「テリヤキバーガーの日」を制定  
～50年間で4億1,000万食を販売～

テリヤキバーガー生誕50周年を記念して、毎年5月15日を日本記念日協会認定の「テリヤキバーガーの日」と制定しました。1973年の販売開始以来、一度も休売することなく販売を続けており、累計4億食以上を販売しました。



財務・非財務両面から  
モスグループの成長ストーリーを紹介  
**MOS REPORT**  
(モスグループ統合報告2023)

中期経営計画の進捗や事業を支える人材力、取締役会議長と社外取締役との座談会、モスパーカーチェーンとモスパーカー共栄会の特集など、モスグループの持続的成長と経営理念の実現に向けた取り組みを紹介しています。

<https://www.mos.co.jp/company/csr/report/>

